

平成21年度 芸術文化事業の状況

- ・ギャラリー、視聴覚ホール(定員 198 名)、交流アトリウム、文化活動室、会議室、和室、日本自分史センター及び文化情報プラザは文化フォーラム春日井・文芸館
- ・市民会館(定員 1,151 名)

1 自主文化事業

(1) 文芸系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
自分史啓発事業		市の主要施策でもある自分史の普及と啓発を行う事業。	
日本自分史センター運営	通年 日本自分史センター 9:00～19:00 来訪者 175 人	全国から寄贈される自分史図書で、地下書庫にも多数保存。地域別、年代別など、自分史図書のデータベースづくりを進めるとともに、貸出にも対応。 蔵書数／9,433 冊 寄贈受付／294 冊	利用無料
自分史相談	毎週火・金曜日 13:00～17:00 相談件数 110 件	自分史づくりに関する各種相談を実施。相談員が、本年より平岡氏から芳賀氏に交代した。 相談員／安藤紀夫、芳賀倫子 相談日数／94 日	相談無料
自分史フェスタ	2/21(日) 13:30～15:50 市民会館 入場者 453 人	全国公募自分史事業のテーマ「いちねんせいの枝」を継承し実施。掌編自分史の作品紹介を通じて、自分史人口の拡大をめざす。地元ラジオ局の人気ラジオパーソナリティ 2 名を起用することにより、自分史の面白さを伝えた。 司会／岡本典子(フリーアナウンサー) ゲスト／タクマ(マジシャン)、伊藤太(春日井市長)、中山とし子・富田稲生・中崎光男(掌編自分史作者)	入場無料

公募自分史	募集 7/1 (水)~9/30 (水) 発刊 1/31(日)	掌編自分史 400 字詰原稿用紙 5~8 枚程度の短い自分史の全国公募。今 年度のテーマは、「いちねんせいの 枝」。人生のあちこちに点在するい ちねんせいの頃の自分史を通じて、 初々しい感情やチャレンジ精神を 呼び起こす作品集を制作した。 応募総数/197 作品 入選/40 作品	応募 無料 作品集 1,000 円
自分史講座		自分史を書くために、文章作りの基 本、原稿用紙の使い方等の基本か ら、自分史作りのポイントなどを習 得する講座。	
エッセイ講座	7/9 (木)~9/17(木) 19:00~21:00 文化活動室 受講者 19 人	自分史普及のために、比較的身近な イメージのあるエッセイを題材に、 文章表現のポイントをわかりやす く解説。日々の生活や自分自身を新 たな視点で見つめなおすことで、表 現力を高めた。全 10 回講座。 講師/芳賀倫子(日本自分史センタ ー相談員)	受講料 5,000 円
自分史の書き方つ くり方	11/6、13、20、27、 12/4(金) 文化活動室 受講生 16 人	自分史について分かりやすく説明 し、書き方や製本方法を指導するこ とにより、自分史活動の普及を図っ た。全 5 回講座。 講師/加藤迪男(日本自分史学会理 事)	
自分史大学 in 春 日井	集中講座 11/1 (日)~11/3 (火・ 祝) グリーンパレス春日井 受講者 5 人	短期集中講座と通信添削を組み合 わせた長期講座。市外の自分史志望 者を育成し、全国的な自分史活動の 普及の起点とすることを目指した。 講師/安藤紀夫(日本自分史センタ ー相談員)	受講料 25,000 円
自分史作品通信添 削講座	通年 利用者 0 名	通信添削を郵便等で受け付ける。来 館が難しい人々をフォローすると ともに、全国的事業の常時展開によ り、自分史の中心地としての存在感 を高めることを目指した。	受講料 5,000 円 原稿用紙 ~5 枚 3,000 円 ~10 枚 5,000 円 ~15 枚 6,000 円

芸術講座		さまざまな素晴らしい芸術を見たい、知りたいと思われている方へ芸術文化を紹介。	
アジアの手しごと		日本と似通いつつも、その土地ならではの素材や技法を持つアジアの染織工芸をとりあげ、その高度な技術や色彩に触れた。映画、展示、手作り体験等も交え、多角的にテーマにアプローチする工夫を行った。	
インド・東南アジア編	5/15(金) 19:00~21:00 視聴覚ホール 受講者 103 人	インドを足で歩き、現地に住み込んだ講師が、伝統的な衣装の試着なども交えながら、独自の技法や模様などについて語る。博物館所蔵品に匹敵する貴重なコレクションの展示も会場で行った。 講師／上羽陽子(国立民族学博物館助教) コレクション提供／岩立広子(民族染織品研究家)	受講料 各回券 1,000 円 通し券 2,600 円
沖縄編	5/22(金) 19:00~21:00 視聴覚ホール 受講者 104 人	沖縄県指定無形文化財「本場首里の織物」技能保持者の講師が、琉球で伝統的に織られてきた生活に根差した織物の数々と自作を紹介した。春日井在住の講師の教え子中心に、琉球王朝や漁師等の衣装もステージ発表。 講師／祝嶺恭子(沖縄県立芸術大学名誉教授) 沖縄舞踊・衣装紹介／東海うるまの海	
コリア編	5/29(金) 19:00~21:00 視聴覚ホール 受講者 79 人	故国の記憶を、創作人形で再現し、近年はポジャギ講師としても活躍する講師が、伝統の模様や装飾が表す意味をひも解いた。農村生活を再現した創作人形も多数展示。 講師／李玉禮(朝鮮半島伝統文化研究会主宰)	
関連事業	・展示 4/29(水)~5/6(水) ギャラリー ・チマチョゴリ体験 5/1(金)	ポジャギやチョゴリ(コリア)、首里織や沖縄の着物(沖縄)、多彩な民族衣装や布(アジア全域)を展示。 ・美しいコリア伝統衣装の体験。宮中や婚礼の慣わしも解説。	入場無料

	13:00～15:00 参加者 30人	協力／民団春日井支部	
	・アジア各国の民族衣装体験 5/5(火) 10:00～12:00 14:00～16:00 参加者 50人	・インドのサリーやインドネシアのバティックなどを、着て触って、知る。子ども用衣装もあり、親子での参加もあった。 協力／JICA 中部、二村みどり	
	・映画「沖縄の染めと織り」 5/6(水) 14:00～16:00 視聴覚ホール 入場者 70人	沖縄の染織を守る女性たちの手作業を記録したドキュメンタリー、「芭蕉布を織る女たち一連帯の手わざー」「彩なす首里の織物ー宮平初子ー」の2本立て。	入場無料
	・ポジャギづくり講座 5/13、20、27日(水) 14:00～16:00 受講者 15人	ポジャギは、コリアの家庭で作られてきた、端切れを大切に縫い合わせる手芸。美しい絹や麻の端切れを一枚の布のように仕立てる全3回講座。 講師／三澤義子(朝鮮半島伝統文化研究会認定)	受講料 2,000円
	・一日体験 李玉禮先生とストラップづくり 5/29(金) 13:30～16:00 文化活動室 受講者 16人	コリア独特の美しい刺繍や模様を学びつつ、ポジャギ(コリア風パッチワーク)のストラップを作成した。 講師／李玉禮(朝鮮半島伝統文化研究会主宰)	受講料 1,000円
美の迷宮都市 ヴェネツィア		美術・文学・世界遺産を切り口に、芸術都市ヴェネツィアの魅力を紹介。芸術振興により魅力が高まる文化都市について探究。	受講料 各回券 900円 通し券 2,500円
映画「ヴェネスの商人」 (ミニ講演つき)	2/27(土) ① 10:00～12:15 ② 13:30～15:45 視聴覚ホール 受講者 ① 142人②144人	シェイクスピアの代表作の映画化。講座第1回では、スクリーンに再現された、16世紀ヴェネスの風俗や街の景色、名優アル・パチーノの深い人間洞察に溢れた演技を観て、歴史や当時の生活を知った。 講師／江本菜穂子(名古屋造形大学教授)	

世界遺産の至宝 ヴェネツィア	3/6(土) 13:30～15:30 視聴覚ホール 155人	地中海の女王と謳われた水の都の、 さまざまな建築様式を解説。輝かしい歴史を持つ世界遺産都市の魅力に迫った。 講師／河田智成（名古屋造形大学准教授）	
煌めきの色彩と 感覚の画家－テ ィツィアーノ－	3/13(土) 13:30～ 視聴覚ホール 受講者 163人	ヴェネツィアに花開いた黄金の 16 世紀。画家たちが手にした華やかな 色彩、その中でもこの時代と街を代 表する画家ティツィアーノに酔い しれた。 講師／江本菜穂子（名古屋造形大学 教授）	
食文化でイタリ アを楽しもう！ イタリアン・フ ェア	2/20(土)～3/20(土)	ある土地を知るには、食文化が最も 親しみやすい。財団のイベントで地 域も共に賑わう連携企画。会場近く の友の会提携ショップで、受講チケ ットを提示すると、特別メニューが 割引になった。 協力店／LimeStone、百時、われも こう、トゥーヌソル、ベルゲン 特別メニュー注文数 288 チケット割引人数 49	
あいち子ども芸術 大学 2009		新たな価値を創造する人材を育む ため、県内の小・中学生を対象に、 芸術家との交流を通じ、文化芸術に 親しむ体験型講座。県により採択さ れた 2 講座を実施。 主催／あいち子ども芸術大学実行 委員会 企画／かすがい市民文化財団	
コマーシャルをつ くってみよう！	8/23(日)、25(火)、 26(水) 10:30～15:00 視聴覚ホールほか 受講者 17人	CM制作を企画から実際の撮影・編 集まで体験する。地元企業等の協力 を得て、春日井ゆかりの商品のCM を作る、地域密着型の企画。完成し たCMは、インターネットで公開。 講師／渡部眞（名古屋学芸大学教 授、撮影監督）	受講料 1,500円

連歌にチャレンジ！～イメージ広がる☆言葉のリレー～	1/15、22(日) 14:00～16:00 視聴覚ホール 受講者 7人	連歌とは、近年、見直されている日本の伝統文芸。数人で句を詠みつなげる文学芸術を体験し、“個と連なり”によって生まれる思いがけないイメージを楽しんだ。子どもたちの句を、書家が揮毫。交流アトリウムのガラス面に貼りつけ、施設の特徴を活かした「書のまち春日井」らしい作品発表を実施。 講師／高城修三(作家)	受講料 500円
---------------------------	---	--	----------

(2) 美術系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
包む想い ～布と人のぬくもり・ ふろしき展～	5/12(火)～31(日) 10:00～18:00 (金のみ19時まで) ギャラリー 入場者 526人	絵画にも勝る絵柄の美しさや伝統文様から見る庶民の文化、手しごとの素晴らしさを伝える、日本の「暮らしの文化」である風呂敷の展覧会。本展覧会の風呂敷提供者である和布の蒐集家・三瓶清子氏によるギャラリートークも開催した。	一般 600円 高大生 400円 中学生以下 無料
	風呂敷の包み方講座 5/13(水)・30(土)・ 31(日) 14:00～15:30 交流アトリウム 入場者 95人	風呂敷の歴史や語句の解説などといった基礎知識の解説を交えた包み方講座。 講師／山田悦子(京都むす美アートディレクター)	入場無料
早野たづ子創作人形展 まなざし	6/2(火)～21(日) 10:00～18:00 ギャラリー 入場者 2,655人	やさしく、表情あふれる人形づくりで知られる人形作家「早野たづ子」氏の展覧会。	一般 600円 高大生 400円 中学生以下 無料
写真で見る向田邦子展	9/17(木)～26(土) 9:00～17:00 (金・土のみ20時まで) ギャラリー 入場者 1,758人	向田邦子氏原作の舞台「きんぎょの夢」公演の関連企画としての向田家所蔵の写真を中心とした展覧会。	入場無料

美系優秀【ビケイユウシ ユウ】2009	12/3(木)～20(日) 10:00～17:00 ギャラリー・交流ア トリウム 入場者 1,811 人	今回で3回目となる愛知県立芸術大 学、名古屋芸術大学、名古屋造形大 学の学生から選抜された15組19名 による展覧会。出品学生によるギャ ラリートークも開催した。	入場無料
交流アトリウム展示事業	通年 9:00～20:00 交流アトリウム	文化庁の支援を受け、地域の大学連 携事業として交流アトリウムで行 う常設展示事業。村田氏の展示にあ たっては、会場で創作した即興詩を 作品化した。 出品者／村田仁(詩人)、楊珪宋(イン スタレーション作家)、水野勝規(イン スタレーション作家)、長谷川基子(日 本画家)、山田勝洋(美術家)、長谷川 智子(美術家)、乾ももこ(洋画家)	無料
交流アトリウム年末年始 特別展示 ～今年の一文字～	揮毫会 12/19(土) 展示 12/23(水)～ 1/17(日) 10:00～17:00 交流アトリウム	市民公募及び市長が選んだ「今年を 象徴する漢字」を大きな紙に書家が 揮毫した書作品の展示。あわせて漢 字をテーマにした墨絵アニメーシ ョン作品を上映した。	無料

(3) 舞台系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
夏木マリ印象派 NEO ～わたしたちの赤ず きん～	4/10(金) 19:00～21:00 市民会館 入場者 423 人	夏木マリ自らプロデュース・主演す る、ダンス・音楽・演劇を融合させ たシアターワークス。その実験的な 取組みと東京・春日井の限定公演で あったため話題を呼んだ。 出演／夏木マリ、MNT	一般 6,000 円 学生 3,000 円
マナカナ トーク& ライブ「ふたりうた」	5/9(土) 14:00～16:00 市民会館 入場者 1,046 人	NHK 連続テレビ小説「だんだん」 で主演したマナカナの“自身初の本 格的コンサート”。ドラマの中で 2 人が歌った昭和の名曲の数々を熱 唱した。 出演／三倉茉奈、三倉佳奈、久保山 知洋、東島悠起	一般 3,500 円 ペア 6,000 円 完売

平成 21 年度松竹大 歌舞伎	7/25(土) ①12:00～15:08 ②17:00～20:08 市民会館 入場者 ①1,067 人 ② 906 人	全国公立文化施設協会統一企画の 東コース。演目は「義経千本桜」。 関連映画や展覧会等で事前の盛上 げも工夫した。また高校生を公募に より招待し、シャトルバスも運行。 出演／片岡仁左衛門、片岡孝太郎、 片岡愛之助、他	SS 7,500 円 S 6,500 円 A 5,500 円 B 4,500 円 C 2,500 円 完売 ※12 時の部
レニングラード国立 舞台サーカス	8/29(土) ①13:00～15:00 ②16:00～18:00 市民会館 入場者 ①1,048 人 ②948 人	サーカス王国ロシアの舞台サーカ ス団による公演。春日井市では 3 年 ぶり。空中ブランコや本物のクマも 登場した。 出演／レニングラード国立舞台サ ーカス	一般 2,000 円 ファミリー 5,000 円 満席御礼
演劇「きんぎょの夢」 (後援：春日井さく らライオンズクラ ブ、協力：NPO 法人 文化共同ネット・円)	9/26(土) 17:00～19:00 市民会館 入場者 657 人	演劇制作では老舗の東宝による現 代演劇公演。生誕 80 周年を迎えた 向田邦子による同名小説を舞台化 した。向田邦子写真展を併催。 出演／紺野美沙子、藤谷美紀、瀬戸 内美八、西川峰子、遠藤久美子、風 間トオル、美勇士	S 4,500 円 A 3,500 円
踊りに行くぜ!! vol.10 春日井公演 (共催：NPO 法人 Japan Contemporary Dance Network 助成：アサヒビール 芸術文化財団 協賛：トヨタ自動車 株式会社 協力：アサヒビール 株式会社)	10/9(金) 18:30～20:30 交流アトリウム 入場者約 200 人 地域住民ダンサー 27 人	JCDN が全国各地のホールや実行 委員会と共同主催で行っているダ ンス巡回プロジェクト。4 組のプロ 公演に加え、公募で集まった 8～68 才の地域住民 27 人によるオリジナ ルダンス作品の公演も行った。春日 井市におけるコンテンポラリーダ ンスと交流アトリウム活用の可能 性を開拓した。 出演／吾妻琳、Abe “M” ARIA&北 村成美、美音異星人、んまつーポス、 かすがいサボ 10 ダンサーズ (指 導：山田珠実)	入場無料

春日井まつり前夜祭 「西城秀樹コンサート 2009」 (主催：春日井まつり実行委員会／春日井市／大垣共立銀行)	10/16(金) 18:30～20:30 市民会館 入場者 773 人	西城秀樹が 1970～80 年代の自身のヒット曲を熱唱した。 出演／西城秀樹 ※春日井まつり実行委員会より受託	S 5,000 円 A 4,000 円
藤森亮一&武本京子 デュオコンサート (共催：クラシック名古屋)	11/13(金) 19:00～20:00 視聴覚ホール 入場者 144 人	N 響首席チェリストと中部地区を代表するピアニストによるデュオコンサート。昨年度からの連続開催。かすがい芸術劇場で上映した映画「ラフマニノフ」とも連携した。 出演／藤森亮一 (チェロ)、武本京子 (ピアノ)	一般 1,000 円
岩崎宏美アコースティック LIVE 2009 ～Thanks～ (共催：エムズプロデュース)	11/15(日) 17:00～18:40 市民会館 入場者 959 人	岩崎宏美が「マドンナたちのララバイ」などを熱唱。 出演／岩崎宏美	一般 5,000 円 満席御礼
矢野颯子リサイタル 2009	12/4(金) 19:00～20:30 市民会館 入場者 682 人	シンガーソングライター矢野颯子によるソロ・コンサート。春日井オリジナル公演。 出演／矢野颯子	一般 5,000 円 ペア 9,000 円
かすがい人形劇フェスティバル 2009 (共催：愛知県人形劇協会／春日井会場実行委員会)	12/13(日) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 視聴覚ホールおよび交流アトリウム 入場者 ①137 人②184 人 (おとな 172 人・子ども 149 人)	市内 4 つのアマチュア劇団と 2 つのプロ劇団による人形劇公演。交流アトリウムにて工作体験教室を併催した。 出演／プロ劇団：人形劇団むすび座、人形劇団パン アマチュア劇団：人形劇団とんとんとん、人形劇団じゃんけんぽん、人形劇団やまんば 工作体験教室：くれよんの会、さくらぶんこ	おとな 800 円 子ども 400 円
とっておきのクリスマス	12/20(日) 17:30～19:00 交流アトリウム 入場者 320 人	春日井児童合唱団によるクリスマスコンサート。 出演／春日井児童合唱団	入場無料

<p>第 17 回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル (共催：春日井市高等学校吹奏楽協議会)</p>	<p>12/20(日) 14:00～16:00 市民会館 入場者 777 人</p>	<p>市内 7 高校の吹奏楽部が一堂に会するコンサート。特別ゲストにジャズバンドが加わった。 出演／春日井高等学校、春日井西高等学校、春日井東高等学校、春日井南高等学校、春日井商業高等学校、春日丘高等学校、高蔵寺高等学校、 ゲスト：KC ジャズオーケストラ</p>	<p>入場無料</p>
<p>夏の夜の夢～嗚呼！ 大正浪漫編～ (共催：オペラシアターこんにゃく座、文化庁)</p>	<p>12/25(金) 18:30～21:10 市民会館 入場者 303 人</p>	<p>新しい日本のオペラの創造と普及を目指すこんにゃく座による日本語歌詞のオペラ公演。開演前に出演者によるロビーコンサート、終演後に座長・荻京子氏のアフタートークを行った。 出演／オペラシアターこんにゃく座</p>	<p>一般 3,800 円</p>
<p>第 26 回新春民謡のつどい (共催：春日井民謡のつどい実行委員会)</p>	<p>1/9(土) 12:30～15:30 市民会館 入場者 685 人</p>	<p>市内民謡愛好団体による発表会。プログラム中に“みんなで踊ろう”のコーナーを設けた。ロビーに前回の公演模様の写真を展示した。 出演／24 団体</p>	<p>入場無料</p>
<p>第 26 回民謡うたはじめ (共催：春日井市民謡協会)</p>	<p>2/11(木・祝) 10:30～16:00 市民会館 入場者 341 人</p>	<p>市内民謡愛好団体による発表会。プログラム中に“飛入り出演”のコーナーを設けた。司会を民謡協会会員が行った。 出演／6 団体</p>	<p>入場無料</p>
<p>平成 21 年度春日井市優秀映画鑑賞推進事業「名作シネマ鑑賞会」 (共催：文化庁／東京国立近代美術館フィルムセンター／春日井市、協力：コミュニティシネマ支援センター)</p>	<p>3/12(金)～14(日) 春日井市東部市民センター 入場者計 485 人</p>	<p>文化庁・東京国立近代美術館フィルムセンターとの共同主催による、名作映画鑑賞会。ロビーにて美空ひばり主演映画のポスター展を行った。 上映作品／ 「エノケンの頑張り戦術」(1939 年・74 分)、「ジャンケン娘」(1955 年・92 分)、「大学の若大将」(1961 年・82 分)、「君も出世ができる」(1964 年・100 分)</p>	<p>一回券 500 円 一日券 1,200 円 回数券 1,600 円</p>

かすがい芸術劇場 (すべて視聴覚ホールにて開催)	舞台シリーズ	No.58 HIROSHI Piano Live	4/26 (日) 14:00~15:30 入場者 195 人	ピアニスターHIROSHI による子どもから大人まで楽しめるピアノ・エンターテイメント。トークを交え、観客も参加しながらの熱演となった。	一般 2,500 円 完売
		No.60 柳家喜多八 ひとり会	6/27 (土) 14:00~16:00 入場者 187 人	2 回連続の落語“ひとり会”。チラシに遊び心のあるデザインを採用するなど若い世代の取込みに工夫を凝らした。10 月の回は、多治見市文化振興事業団と連携して出演者を招聘した。	一般 2,500 円 完売
		No.63 柳家三三ひ とり会	10/3 (土) 14:00~ 16:00 入場者 185 人		一般 2,500 円 完売
	映画シリーズ	No.59 マリア・カ ラス 最後 の恋	5/31 (日) ①10:30~②14:00~ 入場者 ①163 人②155 人	映画を鑑賞した人が、その後に舞台公演にも興味を持ってもらえるような作品をコンセプトに選定した映画シリーズ。上映前に当財団職員による解説を行った。午後の回には、目が不自由な方のために、セリフや情景をイヤホンで案内する音声ガイドを実施した。専用のメールアドレスを新設し、メールによるチケット申込みを受け付けた。No.62 の「ラフマニノフ 愛の調べ」は早々に完売したため、急遽、追加上映を実施した。 シリーズ計 13 回で 1,594 人が鑑賞した。	一般 1,000 円 ペア 1,700 円 3 回通し 2,500 円 完売 ※No.62
		No.61 ミルコのひ かり	7/26 (日) ①10:30~②14:00~ 入場者 ①94 人②113 人		
		No.62 ラフマニノ フ ある愛 の調べ	9/27 (日) ①10:30~②14:00~ ③16:45~ 入場者 ①129 人②143 人 ③105 人		
		No.64 ヤング@ハ ート	11/29 (日) ①10:30~②14:00~ 入場者 ①116 人②89 人		
		No.65 ラ・ボエー ム	1/31 (日) ①10:30~②14:00~ 入場者 ①127 人②130 人		
		No.66 扉をたたく 人	3/28 (日) ① 10:30~ ② 14:00~ 入場者 ①108 人②122 人		
	昼コン&夜コン	4 月から 12 月まで 月 2 回、土曜日の 昼と金曜日の夜に 開催(計 17 回)	お喋りを交えた気軽に聴ける無料 の手作りコンサート。来場者からは 1 口 500 円の協賛金を募る。今年度 の最終回で通算 100 回を迎え、同記	入場無料	

	交流アトリウム 入場者計 3,296 人	念コンサートには 500 人以上が来場した。	
アトの祭り	夏:6/20(土)・21(日) 秋:9/12(土)・13(日) 冬:12/23(水・祝) 春:3/20(土)・21(日) 交流アトリウム 出演団体延べ49団体	交流アトリウムで開催される市内外の音楽団体による発表会。インターネットによる申込みを受け付けたり、チラシの裏面に出演団体の写真とコメントを掲載したりするなどの工夫をした。	入場無料 (運営協力費:5,000円/参加団体)
舞台制作セミナー	2/6(土)・2/20(土)・ 3/2(火) 各回とも 9:00～ 市民会館 参加 3 校 1 団体(計 34 人)	ホールを上手に利用しイベントを成功させるための制作ノウハウを学ぶための講座。高蔵寺・春日井・春日井西の市内3高校の吹奏楽部員に加え、フロントスタッフが初参加したため、より楽しく学べるようアトラクションやゲーム的要素を盛り込むなどの工夫を凝らした。 講師/当財団舞台グループ職員	参加無料
2009 年度フロント スタッフ	活動公演数 31 回 研修等 8 日間 登録人数 29 人 延べ参加人数 290 人	市民が、“文化芸術に自ら親しむとともに、他の人が親しむのに役立ったり、お手伝いしたりするような活動”を応援する事業。また、同スタッフが、市民として、良き理解者として当財団の活動を下支えして下さるような関係づくりに努めた。	登録無料
平成 21 年度文化 庁・芸術文化活動支 援員派遣事業	9/1(火)～3/17(水) 計 10 日間 対象:臨時職員を 除く当財団全職員 24 人	文化庁より指導助言を行う専門家を派遣してもらい、職員が、公立文化施設の企画・運営についてアドバイスを受ける事業。4 回の事前研修と6日間の派遣により各グループや世代・職位の課題や解決方法等について支援を受ける他、全職員で“事業見直し”などのワークショップを行った。	

(4) 宣伝系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
広報宣伝事業		自主事業の宣伝のみならず、当財団そのものを、より多くの市民に認知・理解・支援していただくための諸活動を行った。	
文化情報プラザ運営	(毎日 9:00～20:00)	① 各種文化事業の情報提供(チラシ等の配架や書籍・雑誌の閲覧)	

		<p>② 各種文化事業のチケット販売</p> <p>③ 近隣美術館・博物館の収蔵品図録の閲覧</p> <p>④ 書籍・図録の販売</p>	
情報誌「FORUM PRESS」発行	(隔月 10,000 部)	当財団自主事業並びに文化フォーラム及び市民会館で行われる貸館事業などの情報を掲載した情報誌の発行。誌面デザインを変更すると同時に、読み物・レビューを充実させた。	無料配布
ホームページ運営 (随時更新)		当財団の事業や施設案内、トピックス等をインターネット上で提供。施設の空き状況をホームページで検索できるようにした。	
映画「Beauty うつくしいもの」上映会	6/19(金)18:30～20:40 市民会館 入場者 273 人	松竹大歌舞伎のプレイベント第1弾。歌舞伎の魅力を紹介し、松竹大歌舞伎への集客を図るため開催。今夏の大歌舞伎に登場した片岡孝太郎・片岡愛之助主演の村歌舞伎を題材とした作品。上映終了後に映画監督の後藤俊夫氏、片岡孝太郎氏の舞台挨拶を行った。	入場料 1,200 円
歌舞伎展～美濃歌舞伎の衣装で見る義経千本桜	7/8(水)～20(月・祝) 9:00～17:00 (最終日は 15 時まで) 入場者 1,432 名	松竹大歌舞伎のプレイベント第2弾。三大地歌舞伎のひとつである、美濃歌舞伎の衣装や小物などを展示し、歌舞伎の名演目“義経千本桜”の物語を再現した展覧会。	
「かぶき体験無料講座」	・下座音楽体験 7/18(土) 10:30～12:00 参加者 8 名 見学者 40 名	三味線・鼓・拍子木などを使って、歌舞伎の効果音“下座音楽”に挑戦した。講師／小栗幸江(美濃歌舞伎博物館相生座館長)	
	・役者なりきり体験 7/18(土) 13:30～15:00 参加者 7 名 見学者 80 名	歌舞伎の衣装やかつらをつけ、個性的な隈取りをして歌舞伎役者になりきり、その様子を写真に収めた。講師／小栗幸江(美濃歌舞伎博物館相生座館長)、神田峰彦(神田かつら店)	
茂木大輔の生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会 2009 年全国ツアー		かすがい市民文化財団が全国に先駆けて行った同公演でその企画・運営力が認められ、全国ツアーへの帯同を要請されて行っているもの。財団の企画運営力の向上と、パブリシティによる認知度の向上を狙い実施。	

		<p>2009/4/28・29 兵庫県立芸術文化センター（西宮市）※3回公演</p> <p>2010/1/6 中京大学文化市民会館（名古屋市）※2回公演</p> <p>1/7 アクトシティ浜松（浜松市）</p> <p>1/9 松本文化会館（松本市）</p> <p>1/16 石川県立音楽堂（金沢市）</p> <p>2/25 アクロス福岡（福岡市）</p> <p>2/28 新潟市民芸術文化会館（新潟市）</p>	
友の会事業	会員数 1,139 人	<p>情報誌送付のほか、主催事業のチケット優先予約や割引、各種特別企画の実施など優待事業を行うことで認知度の向上と販売促進を図る。会員資格を入会日から1年間とし、個人、ペア、法人の各会員を有料で募集。</p>	<p>年会費</p> <p>個人 2,000 円</p> <p>ペア 3,000 円</p> <p>法人 10,000 円</p>

2 受託文化事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
第 58 回春日井市民 美術展覧会	8/15(土)～23(日) 9:00～16:30 (最終日 16:00 迄) 市庁舎 10・11・12 階、ギャラリー、視 聴覚ホール 入場者 15,728 人 表彰式 8/23(日) 14:00～15:00 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象とし た公募展覧会。審査会員による参考 作品も同時に展示。 応募数／ 日本画 75 作品 洋画・版画 191 作品 書 389 作品 彫塑工芸 81 作品 写真 254 作品 賞／ 市長賞、財団理事長賞、教育委員 会賞、市議会議長賞、観光協会長 賞、奨励賞、委嘱特別賞	出品無料
第 29 回春日井市短 詩型文学祭	10/31(土)～ 11/8(日) 9:00～16:30 (最終日は 15 時まで) ギャラリーラウン ジ・附属室 入場者 1,609 人 表彰式 11/7(土) 10:00～ 交流アトリウム	市内在住、在職、在学者を対象とし て、文学活動の普及・振興を図るこ とを目的とした市民公募の文学祭。 部門／ 一般の部(短歌、俳句、川柳、狂俳、詩) 小・中学生の部(短歌、俳句、川柳、詩) 賞／ 市長賞、財団理事長賞、市議会議 長賞、教育委員会賞、文化協会賞、 秀逸、及び優秀、佳作(小・中学生 の部のみ) 応募数／13,520 作品 入賞作品数／768 作品 作品集販売部数／127 冊	出品無料 作品集 800 円

3 共催事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
小野道風公奉賛 第61回全国書道展覧会 (共催:春日井市、春日井市教育委員会、小野道風公遺跡保存会、中日新聞社)	【春日井会場】 10/31(土)~11/8(日) 9:00~16:30 (最終日は15時まで) ギャラリー、市庁舎、道風記念館、観音寺 入場者 6,604 人	日本3蹟の一人、小野道風の偉業を讃え開催する全国公募の書道展覧会。 応募数/ 第1部(漢字) 183 作品 第2部(かな) 80 作品 第3部(近代詩文) 43 作品 第4部(少字数) 30 作品 第5部(小品) 19 作品 条幅の部 1,102 作品 半紙の部 5,357 作品	出品料 第1~4部 5,000 円 第5部 3,000 円 条幅の部 1,300 円 半紙の部 400 円 入場無料
	【表彰式】 11/3(火・祝) 10:30~ 市民会館	展示場所/ ギャラリー 市観光協会賞以上 市庁舎 一般部、学生条幅の部 道風記念館 学生半紙の部・参考作品 観音寺 学生半紙の部	
	【名古屋会場】 11/17(火)~23(月・祝) 10:00~18:00 (金曜日は20時まで) 愛知県美術館 ギャラリーJ 入場者 443 人		
春日井市民第九演奏会 (共催:春日井市、春日井市教育委員会、2009春日井市民第九演奏会実行委員会)	12/6(日) 15:00~16:40 市民会館 入場者 920 人 参加者:春日井市民第九合唱団 218 人、春日井市交響楽団 80 人	合唱もオーケストラも市民が演じる、官学民連携による“第九”演奏会。 出演/ゲルリット・プリースニッツ(指揮)、腰越満美(ソプラノ)、大田亮子(アルト)、真野郁夫(テノール)、呉承容(バリトン)春日井市民第九合唱団(合唱)、春日井市交響楽団(オーケストラ)	一般 1,000 円